

複合施設の主要施設の現状と課題、目指す姿

1 新中央図書館

(1) 中央図書館の現状

設置場所	厚木市中町一丁目1番3号 厚木シティプラザ 地下1階～4階
竣工年月	昭和59(1984)年10月(築34年)
延べ床面積	(専用部分) 4,738.91 m ²
年間開館日数	340日(平成29(2017)年度実績)
貸出者数	276,099人/年(平成29(2017)年度実績) 812人/日(平成29(2017)年度実績)
開館時間	9:00～19:00
閲覧席数	121席
蔵書冊数(開架冊数)	約635,000冊(約237,000冊)
職員数	市職員 11人 委託登録人数 41人(概ね24人程度/日が従事)

(2) 課題

- ア 老朽化
- イ 狭あい化(蔵書スペース、閲覧スペース、学習席等の不足)
- ウ バリアフリーへの対応、ユニバーサルデザインの導入
- エ ICT設備の拡充
- オ 開館日や開館時間の拡大

(3) 新中央図書館の目指す姿

ア 基本理念

市民の学び、成長、楽しみに役立つ情報拠点

イ 基本方針

- (ア) 自主的な学習を支える図書館
- (イ) 様々な課題の解決に役立つ図書館
- (ウ) 文化的で豊かな生活を支える図書館
- (エ) 家庭教育や学校教育を支援する図書館
- (オ) 郷土に関する情報を広く発信する図書館
- (カ) 新たな発見や交流のある図書館

2 (仮称) こども未来館

(1) 子ども科学館の現状

設置場所	厚木市中町一丁目1番3号 厚木シティプラザ 6階(サイエンスホールのみ)、7階
竣工年月	昭和59(1984)年10月(築34年)
延べ床面積	(専用部分) 872.7 m ² ※青少年課事務室、会議室等を含まない数値
年間開館日数	359日(平成29(2017)年度実績)
利用者数	120,099人/年(平成29(2017)年度実績) 335人/日(平成29(2017)年度実績)
開館時間	9:00~22:00
職員数	市職員 2人 臨時職員人数 22人(概ね2人程度/日が従事)

(2) 課題

- ア 狭あい化(展示ホールや機材・展示物の収納スペース等の不足)
- イ 駐車場がなく、団体利用の受け入れが困難
- ウ 専門スタッフやボランティアの不足
- エ 近隣公共施設との連携
- オ 青少年が集える場所の不足

(3) (仮称) こども未来館の目指す姿

ア 基本理念

子どもたちの未来へのチカラをみんなで育て、伸ばしていく、コミュニティプレイス※の創造

※コミュニティプレイス：同じ共通点を持った人間が集まる場所

イ 整備におけるポイント

- (ア) 活動づくり
子どもたちの自発的な学びと好奇心を育む施設
- (イ) 魅力づくり
厚木市が持つ自然や地域力、産学官とのネットワークをいかした施設
- (ウ) 環境づくり
多様な人々が気軽に過ごせ、日常利用できる公園のような魅力を持った施設

3 市庁舎

(1) 市庁舎の現状

本庁舎	設置場所	厚木市中町三丁目 17 番 17 号
	竣工年月	昭和 46(1971)年 1 月 (築 48 年)
	延べ床面積	(専用部分) 約 5,710 m ² (共用含む) 9,016 m ²
	職員数	約 450 人 (臨時的任用職員等を含む。)
第二庁舎	設置場所	厚木市中町三丁目 16 番 1 号
	竣工年月	平成 4(1992)年 10 月 (築 26 年)
	延べ床面積	(専用部分) 約 7,510 m ² (共用含む) 11,821.57 m ²
開庁日数	約 295 日 (土曜開庁日を含む。)	
職員数	約 1,100 人 (臨時的任用職員等を含む。)	
来庁者数	約 30 万人 / 年 約 1,017 人 / 日	

(参考) 消防庁舎

設置場所	厚木市寿町三丁目 4 番 10 号
竣工年月	昭和 47(1972)年 7 月 (築 46 年)
延べ床面積	(消防本部専用面積) 約 720 m ² (消防本署、共用含む) 2,070.18 m ²
消防本部の職員	53 人 (臨時的任用職員等を含む。)

(2) 市庁舎の課題

- ア 老朽化
- イ 狭あい化 (待合スペースや会議室等の不足)
- ウ 分散化
- エ 災害対応力の強化
- オ バリアフリーへの対応、ユニバーサルデザインの導入

(参考) 消防庁舎の課題

- ア 老朽化
- イ 狭あい化
- ウ 災害対策本部との連携性強化

(3) 新庁舎の目指す姿

ア 基本理念

安心・安全を支え、様々な機能と融合した居心地の良い庁舎

イ 基本方針

- (ア) 安心・安全を支える拠点としての庁舎
- (イ) 市民サービスの向上、事務作業の効率化を果たす庁舎
- (ウ) 市民の皆様にも親しまれる庁舎
- (エ) 人と環境に優しい庁舎
- (オ) 将来の変化に柔軟に対応できる庁舎
- (カ) 持続力あるまちのにぎわいをけん引する庁舎

